



べんけいだより

vol.2
2026.7

NEWS LETTER 担当：コミュニティ・バンク京信(京都信用金庫)吉祥院支店
前田 和嘉子

意外と知らないお金のはなし



こんにちは。コミュニティ・バンク京信 吉祥院支店の前田と申します。まず初めに、「京都信用金庫は社名が変わったの?」「そう言えば看板も変わったよね?」と思われた方がいらっしゃるかもしれません。窓口に来店されるお客様からも実によくいただくご質問ですが、社名は変わっておりません。「コミュニティ・バンク京信」は、2023年、創立100周年の節目に制定したブランドネームです。ご承知おきいただければ嬉しく思います。

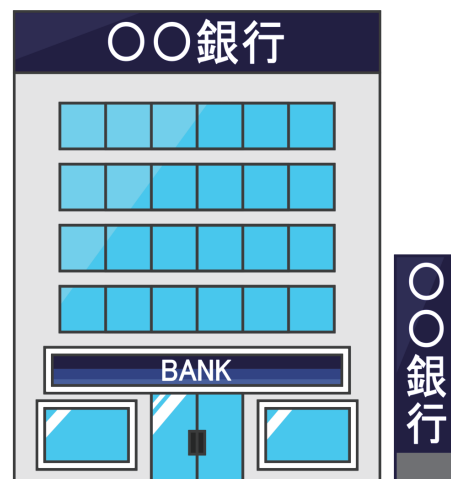
さて、タイトルにもある「お金」。誰しも生きていく上で絶対に必要なものですよね。

近年では、「特殊詐欺」や「トクリュウ（匿名・流動型犯罪グループ）」による被害が後を絶たず、あの手この手で私達の大切なお金（財産）が狙われています。テレビの中だけの話ではありません。明日は我が身。実際にこうした犯罪はすぐ近くで起こっています。

また、最近のニュースとしては、預金金利の上昇が続いています。長らく通帳記帳をされていない方は、ぜひこの機会に記帳してみてください。ご預金の残高にもよりますが、「預金利息の桁が増えてる!」と嬉しい発見があるかもしれません。

今回は、金融機関の窓口担当者として、意外と知らないお金のはなしを【注意喚起編】【お金の豆知識編】に分けてお伝えします。

特に【注意喚起編】については、先に述べたような詐欺被害を防ぐことにも繋がりますので、ご自身のお金にまつわる習慣を振り返り、見直すきっかけとして参考にしてみてください。



【注意喚起編】

①キャッシュカード

キャッシュカードの暗証番号、どのように管理されていますか？
以下のような習慣はありませんか？

- ・キャッシュカードにマジックで暗証番号を書いている
- ・通帳ケースに暗証番号を書いたメモを入れ、キャッシュカードも一緒に入れている
- ・ATMで暗証番号を入力する際、「1、2・・・」と暗証番号を口に出している

嘘のような本当の話。窓口で仕事をしていると、上記のような方を実に沢山お見かけします。

2番目のメモを入れているケースでは、ATMで通帳ケースから取り出す時に大事なメモを落とされていることも…。

どれも非常に危険な習慣です。暗証番号の取り扱いには細心の注意を払ってください。

②通帳・印鑑

以前は通帳に印影の表示がありましたが、現在は防犯上表示をしない金融機関が多いです。

「脱ハンコ」「印鑑レス取引」は進んでいますが、まだまだ印鑑が必要な場面は多いです。

- ・似たような印鑑が沢山あり、どれが登録の印鑑か分からない
- ・自宅を整理していたところ、古い通帳がいくつも見つかった

このような場合は、窓口にお申し出ください。思い当たる印鑑をすべてお持ち頂きましたら、1本1本照合いたします。

通帳と印鑑のセットが分かるように、通帳に押印されている方がいますが、防犯上お勧めはできません。目印となるシールを貼る等、自分だけに分かるような工夫をしてみてください。

また、以前は容易に複数の口座を作成出来た為、使っていない古い通帳を持参されるケースも多いです。

10年以上口座が動いていない場合、休眠預金となっている可能性もありますが、通帳やキャッシュカード、登録の印鑑、本人確認書類等が揃えば、窓口で払戻しが可能です。



【お金の豆知識編】

ここからは豆知識編です。お金にまつわる身近な疑問にお答えします。

①昔のお金が出てきたけど、どうすればいい？

「亡くなった父が百科辞典にはさんで持っていました」「昔、記念硬貨を集めていまして…」等、実によくあるお申し出です。

日本銀行のホームページに「現在有効な銀行券・貨幣」として記載があるものは、窓口で両替や入金が可能です。

聖徳太子、伊藤博文、岩倉具視、板垣退助等が描かれた紙幣や、記念硬貨等もお取り扱い可能です。

但し、保管状態（汚損や欠損）や種類によっては、日本銀行に鑑定を依頼する場合がありますので、まずはお取引金融機関の窓口にご相談ください。

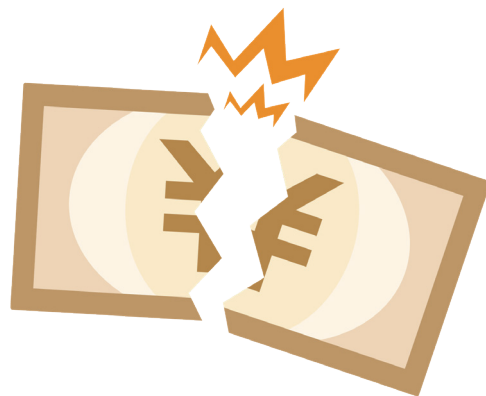
②お札が破れてしまった場合はどうなるの？

「空だと思って破いた封筒に1万円が残っていました」

「ペットが噛みちぎってしまいました」

これらもよくあるお申し出です。特に1万円札だった場合は、絶望、もしくは大慌てで駆け込んで来られることもしばしば。

安心してください。この場合も、①と同様に現金の状態によって対応いたします。



③預金金利は上がったの？

「郵便局に10年預けると倍になった」時代から一転、日本は長期にわたる大規模な金融緩和により、低金利状態が続いていました。

ところが、2024年3月にマイナス金利政策が解除され、そこから少しずつ預金金利は上がってきています。

当庫の定期預金でいうと、最も低い時期に1年定期の金利は0.025%（100万円を預けて、利息は税引前で250円）でした。それが2026年5月現在では0.375%（同3,750円）となっています。

「以前は喫茶店のコーヒーも飲めないような利息だったけど、今はランチに行けますね！」なんて会話をすることも。

今後しばらく、預金金利は上昇傾向が続くのでは、とされています。

かかりつけ医ならぬ、かかりつけ金融機関を!!

生きていく上で絶対に必要なものだからこそ、お金に関する不安は尽きません。

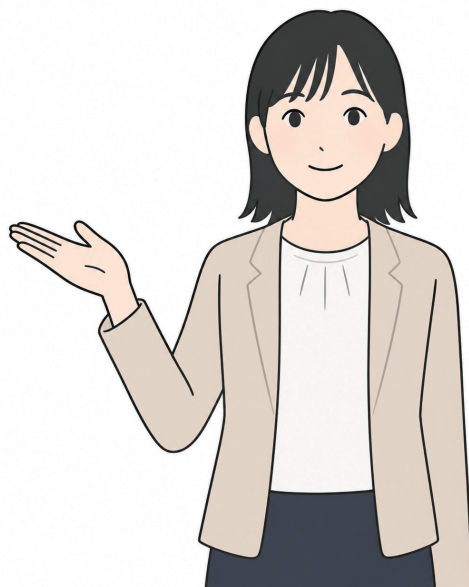
人生100年時代。特にお金の管理については、年齢が上がるほどに不安を感じておられる方が多いです。

時代の変化に応じ、金融機関によっては、将来認知症と診断された場合等を想定し、自分以外の預金管理者を指定する「代理人サービス」「予約型代理人」といったサービスを展開しているところもあります。(もちろん、当庫にもございます!)

不安は一人で抱え込まず、まずはご家族等、身近な方に共有してみてください。
その上で、お取引のある金融機関に相談をしてください。

金融機関の窓口は決して敷居の高いところではありません。普段はATMで事足りていても、情報収集も兼ねたまには窓口を利用してみてください。きっと顔なじみの窓口担当者が出るはずです。

私達、金融機関の職員は、来店されるお客様のことをよく見ていますし、よく覚えています。それゆえ、お客様の少しの変化に気が付くこともあります。かかりつけ医ならぬ、かかりつけ金融機関として、気軽に相談をしてください。



発行：京都市下京区・南区・東山区在宅医療・介護連携支援センター
〒601-8452 京都市南区唐橋堂ノ前町 15-9 エステート南ビル 301
一般社団法人 下京西部医師会内
電話：075-693-8677 FAX：075-693-3677
ホームページ：<https://www.ishikai.or.jp/renkei-center/>
E-mail shimominami-ikai@ishikai.or.jp

